

一般質問から

財政の見通しについて

Q これまで、財政の今後の見通しについては、「三位一体の改革の見通しが曖昧なため答えられない」という答弁でしたが、守谷市のホームページに紹介されている方法に習って、見直しをお知らせください。

A 守谷市方式の3つのパターン設定と財政部門独自の条件設定で答弁をします。パターン1の現行制度が今後も続く場合は、財源不足が平成18年度から平成25年度まで続き、最大で約22億円の財源不足が生じ、平成26年度で収支がプラスになる推計です。

Q 市民税の税率が一律7%で、国庫支出金7割削減の場合は、平成26年度まで収支はマイナスで、最大で約36億円の財源不足を生じる推計です。

A パターン3の平成18年度以降市民税の税率が一律7%で、国庫支出金5割削減の場合は、最大で33億円の財源不足が生じ、平成26年度までの間では収支がプラスにならない推計です。いずれのパターンでも財源不足が推計される結果となり、今後の財政見直しは非常に厳しい状況が続くものと考えております。

森 伸一

八潮市の農業行政について

Q 平成17年度の予算が前年に比べて減額になっておりますが、このような予算で第4次八潮市総合計画第4章第3節の「魅力ある都市型農業づくり」をどのように取り組んでいくのかお伺いします。

A 施策(1)の農業基盤の整備では、水稲耕作者等の意見を踏まえて、地域的な通水管理を整備してまいります。施策(2)の農業経営基盤の整備では、小松菜の生産は少ない投資でより効果的な生産ができるので、今後も小松菜産地の育成を図ってまいります。施策(3)の農業後継者、農業団体の育成では、後継者

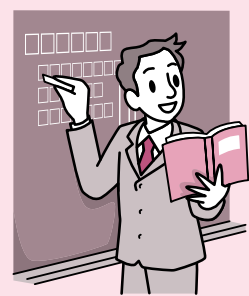
柳澤 功一

教員評価について

Q 県教育局では、教員の資質向上や学校現場の活性化を目的に2006年度から公立学校の全教職員に適用する教職員評価システムの具体的な内容を作成しました。八潮市でも導入に向けて準備をする必要があると思いますが、準備状況についてお尋ねします。

A 各学校の教職員が、自己の目標達成に向けた取組みを自己申告カードに記入することから始まり、管理職との面接を通して目標達成を模索していく、今までの学校現場にない、新しい人事評価になります。ただ今のところは、県の教育委員会が「新しい人事評価制度」というものを周知徹底するための研修会が実施されている段階です。八潮市教育委員会といたしまして、来年度から新しい人事評価制度がスムーズに導入され、八潮の教育が向上するよう万全の備えをしているところであります。

朝田 和宏



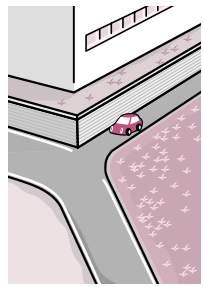
私道整備について

Q 私道の中でも抜け道となっているようなところがあるのですが、このような私道についての整備方針をお聞かせいただけます。

A 私道につきましては、基本的に個人所有の私道となりますことから、これらの整備に対し、公費を投入することは難しいものと考えています。そこで、市では「私道路敷寄付採納要領」「八潮市市道路線認定基準要領」を策定し私道を市道にするための手続きを定めています。

しかし、当事者間での調整や費用面などから、自ら整備することが困難な場合や、市道路線

鹿野 泰司



八条親水公園の整備について

Q 八条親水公園の整備についてお伺いします。

A 公園のベンチにつきましては、部分的に座板部の板が外れている箇所や腐食箇所の修繕を行います。遊歩道の木製デッキにつきましては、部分的な小規模修繕だけではなく基礎部分などの詳細な調査を行い、結果においては、大規模な計画の検討も必要になるものと考えています。

戸川 須美子

撤去された遊具に代わる新しい遊具の設置につきましては、順次、新しい遊具の設置更新を進めてまいりたいと考えております。また、八潮団地31号棟から親水公園に向かう道が雨の日に水が溜まり、通行に支障が出る点については、碎石等を入れ補修してまいります。次に、水遊びをする池の衛生面については、循環している水を消毒するとともに、水質検査を実施しております。さらに、テニスコート近くには水洗トイレを設置することについては、予算の範囲内で可能な限り水洗化に努めてまいります。

アスベスト対策について

Q 日本共産党議員団は、公共施設におけるアスベストの実態調査及び対策について申し入れましたが、その結果と、火災消火作業に従事する消防署員が、アスベスト被害にあわないよう事前にアスベストを使用しているか調査すべきではないでしょうか。

A 昭和50年以降の建設も含め、市内75の公共施設を対象に調査を実施しました。その結果、アスベストの使用が認められた施設及びその使用箇所は寿楽荘機械室、八幡小学校便所棟天井裏及び渡り部分天井、中央浄水場管理棟発電機室、消防本部階段天井及び吹き抜け天井の4か所でした。この内中央浄水場を除く3か所は、すでに撤去等の対策がなされており、中央浄水場は、遅くとも来年度中に対応したいと考えています。

豊田 吉雄

消防署員の安全対策についてアスベストは、特に断熱効果に優れているため、工場や倉庫、共同住宅などにも多く使用されているようです。既存建物の実態の把握は、アスベストが天井裏等に多く使用されているため、公共建物を除き確認することは事実上、不可能と考えます。